

●投稿要項（2018年3月30日付）

『企業会計』査読付き論文への投稿希望者は、下記の要項を参照のうえ、投稿してください。

(1) 目的

会計の機能・制度に関する基礎的な研究の成果を発信し、会計研究・教育および実務に寄与することを目的とする。

(2) 言語

原稿の言語は、日本語とする。なお、編集委員会および事務局とのやり取りは日本語で行われる。

(3) 応募原稿

未公刊で、他誌に投稿中でないものに限る。たとえば、懸賞論文・紀要・査読誌などに掲載または投稿中の論文を応募論文とすることはできない。ただし、学会発表等に関するワーキングペーパー等は公刊とはみなさない。

テーマとしては、たとえば次のようなものがある。

- ① 財務会計
- ② 管理会計
- ③ 監査
- ④ 会計史

(4) 掲載の可否

投稿された原稿は、編集委員会によって、査読を進めるかどうか検討する。

査読を進めることが認められた原稿は、編集委員会の委嘱するレフェリーの査読に基づき、その掲載の可否について、編集委員会が決定する。1論文あたりのレフェリーは原則として2人とする。

なお、投稿者への最初の回答は、投稿受理日から4カ月を目途に行うものとする。

(5) 著作権

掲載論文の著作権は、原則として中央経済社に帰属する。ただし、著作権に関する諸問題は、著者の責任において処理しなければならない。著者は自身の掲載論文を複製または転載する場合には、その旨を中央経済社に届け出て、許可を得なければならない。転載先には出所を明記しなければならない。

(6) 原稿頁数等

応募原稿は、普及しているワープロソフト（Microsoft Word など）による横書きで、A4判用紙に1頁40文字×36行を基準とする。初回投稿時13,000字を超える原稿は受け付けない。

原稿は、論題、氏名、所属、要旨、キーワード、本文、図・表、注、参考文献を含め、原則として刷り上り13頁以内とする。ただし、編集委員会が妥当と認めた場合には、制限頁数を超えることができる。なお、執筆要項の詳細については、小誌ホームページ（<http://www.chuokeizai.co.jp/acc>）を参照されたい。

(7) 原稿の校正

採用原稿の執筆者校正は、原則として初校のみとする（内容変更は認めない）。

(8) 原稿受付期間

常時募集する。

(9) 投稿方法

応募原稿は、編集長宛に電子メールで送信する（acc-pr@chuokezai.co.jp）。送信後3営業日経っても受信確認の返信がない場合は、再度送信を試みるとともに、中央経済社「企業会計編集部」宛 FAX にて連絡すること（03-3291-5127）。（後日、専用ホームページを立ち上げる予定です。）

(10) 投稿料

20,000 円（大学院生は 10,000 円）